

GLODEAの2023年
シアター・イン・エデュケーション

「地球の贈り物」

Theatre In Education



GLODEA

一般社団法人日本グローバル演劇教育協会

2023年4月22日国際アースデー。この春、一般社団法人日本グローバル演劇教育協会（GLODEA）は、英国発祥の演劇教育「シアター・イン・エデュケーション」の作品（SDGsをテーマ）を再演します。

シアター・イン・エデュケーションとは？

イギリスで1960年代から広く普及した演劇教育で、欧米にも多大な影響を与えました。劇団が、訪問して演劇を見せるものでありながら、舞台と客席の境目がなく、参加要素が豊富で、主体的体験ができます。総合的なアクティブラーニングであることから教育的効果が高い劇です。略してT I Eと呼ばれます。



2019年「クリスマスキャロル」

唯一無二の観劇体験

参加型なので、漫然と観劇して終わりではなく、物語の主人公になったような生の体験ができます。

思考力と共感を育む

ファシリテーターの問いかけによって、その場で意見や感想が引き出され、共有されます。

事前学習・事後学習と連動

事前学習や事後学習も与えられ、学びを深掘りします。今回はSDGs・環境問題に関して理解が深まります。

シアター・イン・エデュケーションの特長



ドラマの部分

基本的に座って観劇。
ストーリーと登場人物に共感し、没入します。



リフレクション

ファシリテーターの問いかけによって、物語や人物への理解度だけでなく、みんながどんな気持ちや意見を持っているのか確認します。



参加の部分

TIEでは様々な形で参加できるシーンが用意されています。
受け身にさせず、能動的・自発的にさせます。



活躍の部分

子どもたちは活躍するのが好きです。登場人物たちを手助けしながら進行し、やり甲斐と充実感を感じます。

今回の作品「地球の贈り物」

GLODEA代表理事別役慎司のオリジナル作品です。

【ストーリー】地球に恵みをもたらしてきた精霊ガイアが子どもたちの前に現れ、火・土・水・風の精霊の子たちとともに贈り物が届けられているのか確かめてほしいと頼まれる。エネルギーや大地、水資源、空気など4人の精霊による贈り物は浪費され、汚染され、危機に瀕していたことを知る。これらの贈り物がなくなったら人間はどうなるのだろうか？ ガイアは地球を去ろうとしていた。子どもたちは責任ある意思を示して約束することができるだろうか？



自分事として環境問題を捉えられるので、行動化に繋がります。

SDGsと関連
づけられた
テーマ

事前学習・事後
学習にも連動

6 安全な水とトイレ
を世界中に



7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



13 気候変動に
具体的な対策を



14 海の豊かさを
守ろう



15 陸の豊かさも
守ろう



「地球の贈り物」四ッ谷公演

2021年4月11日実施

「精霊の子」のバッジ
を全員にプレゼント



精霊たちのドラマ



環境問題について意見を述べる



「贈り物」のシアターゲーム



水のように一体感を感じるゲーム



見守る保護者

姫路女学院中学校での公演

2021年5月1日、22年4月23日実施



22名の生徒たち



SDGsについて踏み込んだ意見も



体育館を使ってシアターゲーム



行動していくコミットメント



アフタートーク

神戸新聞に掲載

2022年(令和4年)4月25日 月曜日 不申

演劇通じ地球環境問題学ぶ

姫路女学院中 11人に劇作家指導

演劇授業に参加した姫路女学院中学の1年生は、姫路市豊沢町

豊かな教養を身に付けるリベラルアーツ教育に力を入れた姫路女学院中学校(姫路市豊沢町)で23日、地球環境問題をテーマにした演劇教育の授業があった。日本グローバル演劇教育協会(東京)の代表理事で劇作家の別役慎司さん(47)を講師に招き、同中

年の11人が劇の世界に浸りながら、学びを深めた。同校では、持続可能な開発目標(SDGs)を軸に教育プログラムを組み立てており、土曜日に演劇やプログラミングを集中的に学ぶ「リベラルアーツデー」を設けている。

授業は、演劇の世界観の中で、登場人物と意見交換したり、体を動かして心情を表現したりする「シアター・イン・エデュケーション」という手法で実施。地球と地・火・風・水の四元素の精霊が登場する「地球の贈り物」という演劇上演した。

四元素は再生可能エネルギーにも活用できる一方、地球温暖化も環境問題を抱えている。精霊たちは才やタンスの職業も取り入れながら、それぞれの元素

が抱える環境問題の解決策について生徒に問いを投げかけていた。

参加した土山秀美さん(1)と福下ひなのさん(1)は「楽しく学べたし、環境想像力が身につく」と話し

清酒 名城

「地球の贈り物」公演概要

推奨対象 小学校5年生～中学校1年生
上演時間 50～60分予定
(+アフタートーク、事後学習ワークも追加可)
キャスト 5名(兼ファシリテーター)
スタッフ 2名
脚本・構成・演出 別役慎司(GLODEA代表理事)



「地球の贈り物」の
上演依頼団体を募集
しています！

費用

ご相談に応じます。
お気軽にお問い合わせ下さい。

